

KANUMASHINKIN REPORT

鹿沼相互信用金庫の現況

❖ 2021.9 DISCLOSURE ❖



● 発光路の強飯式 ●
イラストはイメージです

かぬましんきんの概要

● 名称	鹿沼相互信用金庫	● 会員数	20,197人
● 所在地	〒322-0066 鹿沼市上田町2331番地	● 出資金	14億21百万円
● 創立	大正14年10月27日	● 職員数	170人
● 店舗数	12店舗	● URL	https://www.kashinkin.co.jp

(令和3年9月末現在)

2021年9月期 業績のご報告

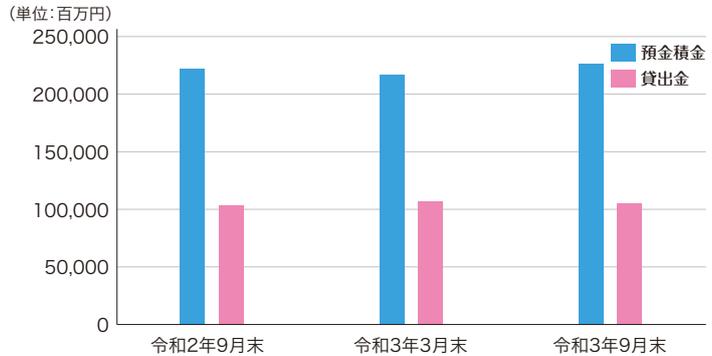
預金積金・貸出金の状況(残高)

預金積金残高は、順調に推移し、前期末比2.97%増加の2,260億円となりました。

貸出金残高は、地方公共団体向け融資の減少により、前期末比0.40%減少の1,056億円となりました。

(単位:百万円)

	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
預金積金	222,936	219,537	226,060
貸出金	104,006	106,044	105,614



貸出金の内訳(業種別残高)

当金庫は、特定業種や大口取引に偏らないバランスの取れた、小口融資を貸出の基本としております。

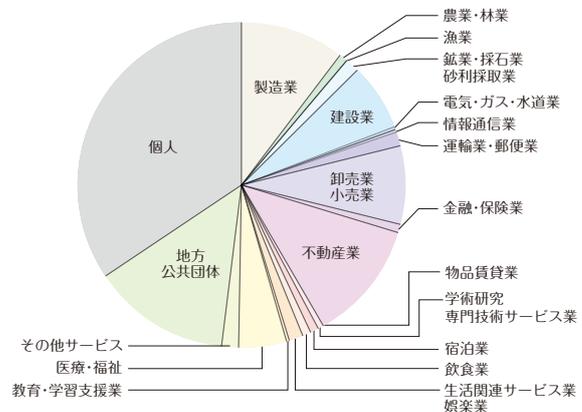
また、お客様の幅広いニーズにお応えし、地域社会や産業発展に貢献するよう努めております。

(単位:百万円)

	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
製造業	12,407	12,913	12,773
農業・林業	386	455	426
漁業	3	2	1
鉱業・採石業・砂利採取業	865	889	842
建設業	8,055	8,630	8,358
電気・ガス・水道業	318	300	323
情報通信業	325	263	360
運輸業・郵便業	1,557	1,635	1,664
卸売業・小売業	8,594	9,069	8,502
金融・保険業	441	389	385
不動産業	13,432	13,347	14,176
物品賃貸業	44	40	17
学術研究・専門技術サービス業	990	1,012	1,010
宿泊業	970	984	950
飲食業	931	1,040	1,065
生活関連サービス業・娯楽業	1,356	1,449	1,500
教育・学習支援業	204	244	249

(単位:百万円)

	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
医療・福祉	3,661	3,683	3,603
その他サービス	2,427	2,544	2,593
地方公共団体	13,823	14,092	13,626
個人	33,210	33,055	33,180
合計	104,006	106,044	105,614



金融再生法に基づく開示債権の推移と保全状況

当金庫では、資産の健全化を図るため、厳格な自己査定を行い、不良債権の償却・引当を行うとともに、不良債権の新規発生防止に取り組んでおります。令和3年9月末の金融再生法上の不良債権額は、前期末比65百万円増加し、3,178百万円となりました。

また、不良債権比率は、前期末比0.08ポイント上昇し、2.99%となりました。

(単位:百万円)

項目	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
金融再生法上の不良債権(A)	2,792	3,113	3,178
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,164	1,886	1,986
危険債権	606	669	659
要管理債権	21	557	532
保全額(B)	2,438	2,452	2,539
担保・保証等	2,181	2,145	2,245
貸倒引当金	257	306	293

(単位:百万円)

項目	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
保全率(B/A)	87.33%	78.77%	79.89%
正常債権	101,903	103,555	103,011
与信合計(C)	104,695	106,669	106,190
不良債権比率(A/C)	2.66%	2.91%	2.99%

*金融再生法開示債権の対象債権は、貸出金、債務保証見返、外国為替、貸出金に準ずる未収利息、貸出金に準ずる仮払金、貸付有価証券、当金庫の保証を付した私募債です。

自己資本比率 (国内基準)

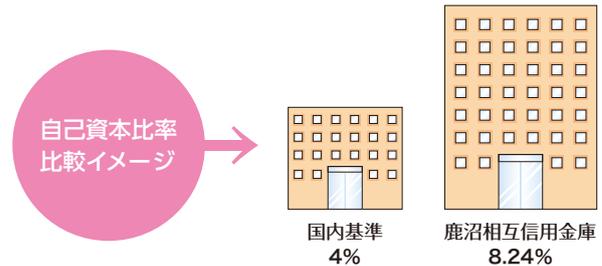
自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性を計る重要な指標の一つです。

国内業務を行う金融機関に必要とされる4%を大きく上回っております。

(注) 自己資本の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。

(単位:百万円)

項目	令和2年9月期	令和3年3月期	令和3年9月期
コア資本に係る基礎項目の額	5,066	5,082	5,318
コア資本に係る調整項目の額	29	90	77
自己資本の額 (a)	5,036	4,991	5,241
リスク・アセット等の合計額 (b)	66,620	64,396	63,531
自己資本比率 (a/b)	7.56%	7.75%	8.24%



有価証券の時価情報

有価証券運用は、安全性や健全性を考慮し、国債や地方債等を中心とした運用を行っております。

(単位:百万円)

【その他有価証券】		令和3年3月末					令和3年9月末				
		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額	
					評価益	評価損				評価益	評価損
債 券	国債	20,543	20,520	△22	85	108	22,900	22,972	72	120	47
	地方債	5,526	5,464	△62	7	69	6,520	6,506	△14	15	29
	社債	14,392	14,426	34	72	38	15,556	15,631	74	93	18
	株式	623	629	5	5	0	823	835	12	12	0
株 式		45	46	1	2	1	45	47	1	2	0
そ の 他		9,996	10,450	454	534	80	9,586	10,080	493	548	54
合 計		30,584	31,017	432	622	189	32,531	33,100	568	671	103

(単位:百万円)

【満期保有目的の債券】		令和3年3月末		令和3年9月末	
		貸借対照表計上額	時 価	貸借対照表計上額	時 価
		債 券	1,048	1,031	1,330
地方債	1,048	1,031	1,330	1,317	

* その他有価証券は、時価のあるものを表示しております。

* 「評価差額」は、取得原価(償却原価法適用後、減損処理後)と貸借対照表計上額(時価)との差額を計上しております。

* 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等を含んでいます。

損益の状況

資金運用収益の増加及び経費の減少により、本業の利益を示す業務純益は299百万円と前年同期比125百万円増加しました。これにより経常利益は前年同期比133百万円、当期純利益は前年同期比98百万円の増加となりました。

(単位:百万円)

項目	令和2年度		令和3年9月期 (半期)
	令和2年9月期 (半期)	令和3年3月期 (通期)	
業 務 純 益	174	303	299
経 常 利 益	186	256	319
当 期 純 利 益	175	194	273

地域のプラットフォーム(地域密着型金融)としての更なる「深化×進化」

当金庫は、地域経済の発展と豊かな暮らしの実現を目指して、地域密着型金融の推進に積極的に取り組んでいます。

令和3年度上半期(令和3年4月～9月)は、新型コロナウイルス感染拡大の中、事業者に寄り添いアフターコロナを見据えた販路拡大や事業再構築支援および個人の方々への生活応援に積極的に取り組みました。

1. アフターコロナを見据えた本業支援への取り組み

- 各種公的支援制度を活用した中小事業者の経営課題解決支援
 - ・「令和2年度補正 事業再構築補助金」申請支援 6件採択
 - ・「令和元年度、令和2年度補正ものづくり・商業・サービス補助金」申請支援 3件採択
 - ・「令和3年度鹿沼市新型コロナウイルス感染症対策経営強化補助金」申請支援 5件採択
- 中小事業者の販路拡大支援、販売促進支援
 - ・WEB商談会等を活用した販路拡大支援 12社
 - ・地元スーパーと協力した催事「食べて元気にスマイルプロジェクト」の開催による地元飲食業・食品製造業者の販売促進支援 8社
 - ・ショッピングアプリ「BASE」を活用した、ネット販売による販売促進支援 11社



2. 新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた個人の方々への対応

- 個人の方々への生活応援
 - ・「生活まるごと応援ローン」、フリーローン「アドバンス」等の販売を通じた生活資金、家計応援
 - ・第2土曜日に休日相談窓口を設置し、家計収支、住宅資金等の返済に関する相談を受付

3. 外部機関と連携した中小事業者支援

- 栃木県事業承継・引継ぎ支援センター、鹿沼商工会議所、日光商工会議所、栗野商工会と連携した事業承継・M&A支援
- 宇都宮大学産学官金コーディネーターとして、同大学産学イノベーション支援センターと連携した中小事業者の課題解決支援
- 信金中央金庫と連携した、中小事業者に対する人材紹介支援

4. 地方創生への取り組み

- 鹿沼市総合計画審議会への参画、DMO日光への理事派遣等を通じた地方創生への取り組み
- 足立成和信用金庫等と連携した「日光街道 / 日光西街道 御宿場印」の販売による観光誘客への取り組み
- 当金庫と鹿沼市および「しんきん地域創生ネットワーク(株)」の3者が地域経済活性化と観光誘客に関する連携協定を締結したことに基づいた、更なる地域観光と産業振興への取り組み



鹿沼相互信用金庫は
いちご一会とちぎ国体冬季大会を応援しています。



いちご一会とちぎ国体

第77回 国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022



鹿沼地区

本部	☎(0289)65-4881	仲町支店	☎(0289)62-7272
本店営業部	☎(0289)64-6285	緑町支店	☎(0289)62-7215
栗野支店	☎(0289)85-2131	西支店	☎(0289)62-9771
駅前支店	☎(0289)62-5261	東支店	☎(0289)65-3180
南支店	☎(0289)64-1975	お客さまサポートセンター	☎(0289)65-7428

日光地区

今市支店 ☎(0288)22-1150

宇都宮地区

宇都宮支店 ☎(028)648-2211
戸祭支店 ☎(028)625-1661

栃木地区

金崎支店 ☎(0282)92-2320

あなたとこの街と…

鹿沼相互信用金庫